

# 令和4年度 第101回全国高校サッカー選手権大会 山形県大会 実施要項

- 1 主 催 NPO 法人山形県サッカー協会・山形新聞・山形放送
- 2 共 催 山形県高等学校体育連盟
- 3 後 援 読売新聞
- 4 主 管 県内各地区サッカー協会・山形県高等学校体育連盟サッカー専門部
- 5 期日及び競技日程
  - 10月8日(土)-9日(日) 10時30分/13時30分(10時/12時/14時)試合開始
  - 10月15日(土)-16日(日) 10時30分/13時30分(10時/12時/14時)試合開始
  - 10月23日(日) 10時30分/13時30分試合開始
  - 10月29日(土) 12時05分試合開始
- 6 会 場  
小真木原公園小真木原陸上競技場、山形市球技場、県総合運動公園サッカー場、鮭川村多目的運動公園、飯森山公園多目的グラウンド、東北公益文科大学グラウンド、県内各グラウンド
- 7 参加資格
  - (1) 全国高校サッカー選手権大会基本要項に準ずる。
  - (2) 最新年度に(公財)日本サッカー協会(以下JFA)に加盟登録された高等学校チーム及び高等専門学校(以下高専)チームで、尚且つ当該団体に登録された生徒及び学生であること。
  - (3) 山形県高等学校体育連盟に加盟または準加盟している高等学校生相当であること。
  - (4) 平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた生徒であること。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
  - (5) チーム編成について
    - ①同一校による全日制と定時制及び通信制の生徒による混成チームは認めない。
    - ②統合・合併予定校同士の合同チームについては、高体連規約に準ずる。それ以外の合同チームについては、専門部の申し合わせ事項(③~⑩)を承諾できるチームに限り、合同チームでの出場を許可する。
    - ③小規模チームの選手に出場の機会を確保することを目的とする。
    - ④本大会は地区予選を伴わない全県一斉のノックアウト方式で実施される為、『同地区内の学校』や『日常から合同練習をしている学校』以外での合同チームによる複数校での出場を許可する。
    - ⑤合同チームとなるそれぞれの学校長より、事前に許可を得ていること必須とする。大会事務局はその仲介等を行わない。
    - ⑥チーム名はJFAに登録されているチーム名をもって命名し参加申込書に記載すること。新たなチーム名は許可しない。
    - ⑦JFAへの登録選手人数の総数によらず、参加申し込みの時点で合同予定の各チームが11名未満であること。また、合同チームに限り、本大会期間中の追加及び加増は認められない。
    - ⑧全国大会への出場権は有せず、優勝した場合は次席のチームにその権利を委譲する。但し、優勝旗にそのチーム名を記載することは許可する。
    - ⑨翌年度の地区高校総体並びに県高校総体に関する地区出場枠の編成には、今大会の戦

績は考慮されない。

⑩合同チームの監督等は合同チーム内で事前に決定しておき、その序列により参加申し込みを行い、処分あるときは序列筆頭の者がその責任を負うこと。

⑪帯同審判は合同チームにてひとつと数える。参加料も同様とする。

- (6) 転校後 6 カ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない
- (7) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において 6 ヶ月間は出場できない。
- (8) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記(6)に準ずるものとする。ただし、この規定(8)の適用は当該年度内に限るものとする。
- (9) 学校長の出場承認を受けた者であること。
- (10) 外国人留学生の登録は 4 名までとし、試合出場は 2 名までとする。

## 8 競技規定

- (1) JFA 制定の「サッカー競技規則 2022/2023」による。
- (2) 選手登録は 30 名とする。内 20 名を大会当日エントリーする。
- (3) 試合開始前に、選手と最大 9 名までの交替要員の氏名を主審に通告し、交替要員のうち 5 名まで主審の許可を得て交替することができる。延長戦において交代枠は増えない。
- (4) 今大会において退場処分を命じられた競技者は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、県サッカー協会規律裁定委員会で決定し、該当チームに指示をする。
- (5) 今大会において警告を累積 2 回受けた競技者は、今大会の次の 1 試合に出場できない。
- (6) 「脳震盪による交代」については下記の通りとする。
  - ① 1 試合において、各チーム最大 2 人の「脳振盪による交代」を使うことができる。「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代が行われていても行うことができる。また、既に交代で退いた競技者であっても「脳振盪による交代」に基づき、交代で競技者になることができる。「脳振盪による交代」が使用されたならば、相手チームは、同じ人数分交代を追加して行うことができる。
  - ② 「脳震盪による交代」を行う場合、そのチームは通常の交代用紙上部に大きく「脳震盪」と手書きし、本部に提出する(手書きにおいては漢字でなくともよい)。第 4 審は交代時にその旨主審に伝えるとともに、相手チームにも伝え、交代枠が増えたことを確認する。
- (7) ユニフォームについては下記の事項に注意すること。
  - ① 背番号は 1 から 30 番までの番号で、参加申込書と同じ番号とする。ただし、チーム事情によりユニフォームの準備ができない場合は、試合当日にメンバー表 4 部及びすべての交代用紙の番号欄を手書きで訂正し、用いること。
  - ② FP、GK とともに明瞭に区別された異色の正副 2 着を必ず携帯すること。
  - ③ 縞のユニホームの背番号・胸番号は台地に番号を入れること。
  - ④ 審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。
  - ⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ、ソックスに貼り付けるテープの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものとする。

## 9 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は 80 分とし、勝敗が決しない時は一回戦より 20 分の延長を行い、なお決しない時は PK 方式により勝敗を決する。
- (3) インターバルタイムは 10 分とする。

## 10 参加料 各校 1 チーム 10,000 円とする。

## 11 参加申込

- (1) 申込書に登録し得る人員は、監督1名、引率1名、選手30名とする。
- (2) 各チームは3級以上の有資格者の帯同審判員を確保すること。
- (3) 申込は、所定の申込書2部と参加料、必要書類を添えて下記に申し込むこと。
- (4) 申込締切日は9月9日(金)17時まで必着のこと。

## 12 参加申込先

### 【置賜地区校の申込先】

米沢興譲館 齋藤 幸司  
〒992-1443 米沢市大字笹野1101番地  
e-mail ssaitokoj@pref-yamagata.ed.jp  
Tel 0238-38-4741 Fax 0238-38-2531

### 【最北地区校の申込先】

新庄北 菊池 光  
〒996-0061 新庄市大字飛田字備前川61  
e-mail kikuchih.ix@pref-yamagata.ed.jp  
Tel 0233-22-6023 Fax 0233-22-4961

### 【飽海地区校の申込先】

酒田光陵 小松 正  
〒998-0015 酒田市北千日堂前字松境7番地の3  
e-mail skomatsut@pref-yamagata.ed.jp  
Tel 0234-28-8831 Fax 0234-28-8845

### 【村山地区校の申込先】

山形南 井上 大介  
〒990-0034 山形市東原町4丁目6番16号  
e-mail inoued.za@pref-yamagata.ed.jp  
Tel 023-622-3350 Fax 023-624-6945

### 【田川地区校の申込先】

鶴岡東 三浦裕生  
〒997-0022 鶴岡市切添町22番30号  
e-mail top@tsuruokahigashi@ac.jp  
Tel 0235-22-0223 Fax 0235-25-6150

## 13 登録選手の追加変更

- (1) 登録選手等の追加変更について、10月4日(火)正午までの追加変更を認める。
- (2) メンバー追加変更人数は合計で最大5名までとする。ただし、番号の変更はできない。
- (3) 追加変更の手続きはメールにより、下記のアドレスに送付すること。試合会場への原本の提出は不要とする。

### 【変更の申込先】

山形東 今野誉康  
〒990-8525 山形市緑町1-5-87  
e-mail footballer20ban@hotmail.com  
Tel 023-631-3501 Fax 023-631-3517

## 14 表彰

優勝以下、第3位まで表彰状、優勝・準優勝校にはメダルを授与し、優勝校には優勝旗を授与し、次回までこれを保持せしめる。優勝チームは全国大会へ出場できる。

## 15 組み合わせ

- (1) 9月15日(木)14時より公開抽選会を山形県総合運動公園 大会議室において行う。
- (2) 式前に選手証・選手登録一覧を提出し、チェックを受ける。(選手証については下記17(12)を参照すること)

## 16 開会式・監督主将会議

- (1) 9月15日(木)15時より山形県総合運動公園 大会議室において行う。
- (2) この席上優勝旗返還並びにレプリカの授与を行う。

## 17 連絡事項

- (1) 参加資格違反や不正な行為のあったときは、山形県サッカー協会規律裁定委員会の処分に基づく。
- (2) 試合球を各校持ちよりとする。ただし、3回戦からは主催者で準備する。
- (3) 試合会場への移動は各チームで行うこと。
- (4) メンバー表4部（本部、選評、審判、相手チーム）の提出は試合開始45分前に本部に提出すること。
- (5) ユニフォームの確認は試合開始70分前に本部に正副持参の上、審判員立会の上確認を受けること。
- (6) ベンチは対戦番号の若い方が、コートから本部を見て右側を利用する。
- (7) 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。
- (8) ベンチに入れる人数は選手9名・役員5名の計14名とする。役員についてはメンバー表に記載されたものとする。控えの選手はビブスを着用すること。
- (9) 今大会は3回戦まで帯同審判制で実施する。棄権した場合でも帯同審判の義務は生ずる。
- (10) 飲水タイムを設ける。
- (11) 荒天雷雨時の順延等の決定については主催者で決定する。
- (12) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。（抽選会前に提出し、監督主将会議終了時までにはチェックを受ける）
  - ※ 選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・選手登録一覧を印刷したもの。写真貼付された選手登録一覧を申込書の番号順に揃えて提出すること。
- (13) 追加変更された選手の選手証の確認は、当該チームの初戦の会場にて、選手証または印刷された選手登録一覧によってなされる。（その他の選手の確認は、抽選会・監督主将会議においてなされるため、試合当日は不要である）
- (14) 新型コロナウイルス感染症対策に係る大会参加の可否の判断基準については、県高体連の最新のガイドラインに従うこと。大会前及び大会中、参加校から感染者、濃厚接触者ならびに感染の疑われる者が判明した場合、当該校は感染者、濃厚接触者、感染の疑われる者の人数や行動歴に基づき、保健所や学校医等の助言を踏まえ、当該校校長が参加の可否を判断する。ただし、大会中に体調不良者が発生した場合、最新のガイドラインに基づき、県高体連会長等の判断に従うこととする。
- (15) 観戦は、チーム関係者・選手家族にのみ認められる。会場毎の注意点について、監督主将会議にて主催者からなされる説明、並びに、会場から発せられる説明に従うこと。
- (16) (15)において会場への入場が認められたすべての者は、主催者によって指示された新型コロナウイルス感染症対策(別紙)に従うこと。